

Kandai Style

2022.5 Vol.498
関西大学通信

関大生のお散歩MAP

関大生のお散歩MAP

暖かい日差しが降り注ぎ、お出掛け日和が続く5月。今月号の特集では、訪れやすい関西エリアのおすすめスポットなどをピックアップしました。そして、キャンパスのお気に入りもあわせて紹介します。



静けさが魅力。お店が閉まる18時以降はシーンと静まり返り、お昼間の観光地らしい賑やかな様子とは全く違って穏やかな時間が流れます。

嵯峨嵐山文華館

百人一首をテーマにした展示や作品を見ることができて、庭に面したテラスにはカフェ「嵐山OMOKAGEテラス」があります。

儘(イタリアン)

宿泊施設「嵐山邸宅MAMA」に併設されたレストラン。お店の雰囲気がおしゃれで、おいしいお料理をいただけます。

渡月橋

桂川沿いの桜や紅葉がきれいで、季節ごとに移り変わる景色を楽しめます。渡月橋を渡っている時は振り返っては駄目と言いますが、きれいな景色を見たくて、つい振り返ってしまいます(笑)



夏の渡月橋

嵐山の桜



キャンパスのお気に入り

第2学舎1号館B棟にある自習室。とても静かなので、1人で集中して勉強したい時に利用しています。



おすすめスポット

嵐山

西村 優里さん
(商学部4年次生)

施設や
お店



大吉山の展望台からの景色

キャンパスのお気に入り

尚文館と図書館の間の庭。第1学舎のすぐ近くにあるので立ち寄りやすく、静かで落ち着きます。



京都の中心部より観光客が少なく、落ち着いた街並み。歴史の深いお寺などの建造物がたくさんあります。

宇治上神社

世界遺産(世界文化遺産)。現存する神社建築では日本最古という本殿(国宝)は、平安時代に建築されたものです。

大吉山

宇治上神社の裏手にあり、20分ほど歩くと展望台に着きます。展望台からは宇治の街並みを一望できます。

中村藤吉本店 宇治本店

宇治の歴史ある名店の一つです。他にもたくさんのお茶屋さんがあるので、ぜひ好きなお店を見つけてほしいです。通園やMATCHA REPUBLICもおすすめです。



中村藤吉本店 宇治本店

おすすめスポット

宇治

宮田 恒太さん
(法学部3年次生)

施設や
お店



書寫山圓教寺

キャンパスのお気に入り

あすかの庭と悠久の庭。関大のキャンパスは緑豊かなところが魅力です。



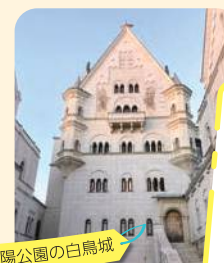
施設や
お店

太陽公園

フランスの凱旋門や中国の兵馬俑、万里の長城など、世界の文化遺産のレプリカを見ることが出来る石のエリアと、白鳥城を中心とした城のエリアに分かれています。広大な敷地に見どころがたくさんあって、白鳥城の内部ではトリックアートが楽しめます。SNS映えする写真が撮れること間違いなし。ぜひ行ってほしい穴場です。

書寫山圓教寺

映画「ラスト サムライ」のロケ地として有名なお寺です。姫路駅からは遠いですが、足を延ばす価値はあります！特に、秋の紅葉の時期がきれいです。



太陽公園の白鳥城

おすすめスポット

姫路

上村 瑛誉さん
(政策創造学部4年次生)

神戸布引ハーブ園



キャンパスのお気に入り

凧風館の屋上。夕焼けがものすごくきれいです。今年は時期が終わってしまいましたが、たくさんの桜も見えがります。意外と人が少ないので穴場だと思います。



施設や
お店

おすすめスポット

神戸・北野

松崎 時也さん
(商学部3年次生)

施設や
お店

神戸布引ハーブ園

新神戸駅近くのハーブ園。駅から徒歩10分ほどの所にあります。さまざまなハーブの香りと季節の草花に癒されてリフレッシュできます。また、80種類ほどのアロマオイルを楽しめる施設も。好みの香りを見つけることができるかもしれません。

神戸北野異人館街

海外の建築様式による建物が並んでいて、SNS映えする風景を楽しめます。私が訪れた時は、建物の中に入ることができなかったのが残念でしたが、また、ぜひ行ってみたいと思う場所です。



北野異人館

てんしばカフェ
スプーンビル 天王寺



キャンパスのお気に入り

第1学舎1号館のテラス。中央体育館の外壁のメッセージ「関西大学から世界へ 強い関西大学」が目に入り込んで「めっちゃかっこいい!」と思いました。



施設や
お店

天王寺公園エントランスエリア「てんしば」

背の高いビルが立ち並び天王寺で、空を見渡せる開放感あふれる広場です。カフェなどのお店が併設されているのでおいしい物を食べて、芝生でおしゃべりをしてのんびり過ごすのがおすすめです。

あべのハルカス

16階にある庭園から天王寺の街が見渡せます。日中の眺めもいいですが、夕方の景色は趣があって特別きれいです。私の定番コースは、ランチとカフェに行って、てんしばとハルカスの両方に行くコースです。



てんしば入口

自宅から一番近くにある都会で、親しみ深く、出掛けやすい街です。動物園や美術館、公園などさまざまな施設があるのが魅力です。

おすすめスポット

天王寺

堀川 明日香さん
(外国語学部2年次生)

みんなで一緒に考えよう。
関大誌上教室

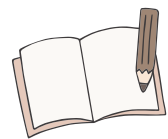
イマドキの勉強法

大学では、授業の仕組みや学習スタイルが高校とは異なり、自分で時間割を組み立て、興味がある分野の勉強を深めていきます。そして授業以外の時間には、クラブ・サークル活動、アルバイトなど活動範囲が広がります。

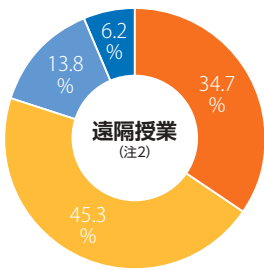
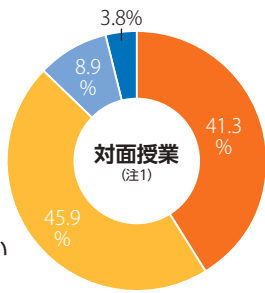
今月号の誌上教室では充実した大学生活を送る上で、最近の関大生はどのように勉強しているのか、また効率的に勉強やスケジュール管理などをするためのおすすめアプリを尋ねました。

「2021年度秋学期 授業・学生生活に関するアンケート」(教学IRプロジェクト)
アンケート期間：2021年12月6日～2022年1月6日 対象者：学生 回答者：3,737人

教科書・資料・ノートなどにメモを取りながら学習する



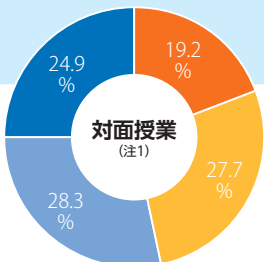
- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない



PCやタブレットを持ち込み、活用しながら学習する



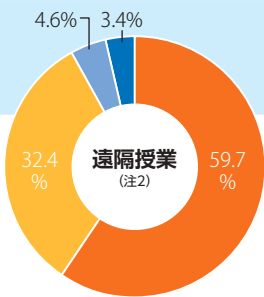
- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない



視聴方法(一時停止、再生速度調整、繰り返すなど)を工夫して学習する



- とてもあてはまる
- まああてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない



(注1) Q14「対面授業の学習において普段からどのように取り組んでいますか」より
(注2) Q24「遠隔授業の学習において普段からどのように取り組んでいますか」より

大学と高校での勉強の違い

ほとんどの人が、大学での勉強は高校と異なると感じていました。これまでと同様に予習と復習が大切なことに変わりはありませんが、主体的に学び、単なる暗記にとどまらずに本質を理解する必要性を感じているようです。

大学では物事の流れをつかむことが大事なので、自分の中でうまく体系化をしなければならない。(商学部3年次生)

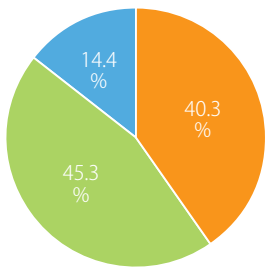
高校と比べ、主体的に勉強しなければならない授業がほとんどである。学説が対立している場合など、答えが一つではないことが多い。(法学部4年次生)

大学からは興味を持ったことならどんなことでも調べて、自分で考え、議論し、自分なりの答えを導くことが重要だと思う。そこから派生した興味や新たな課題も同様の思考を進め、終わりがなく、大学からの学びでの特徴であるように思う。(商学研究科M2年次生)

大学に来るときは自分の端末(パソコンやタブレット)を持っていますか？



- ほとんど持ってくる
- 時々持ってくる
- ほとんど持ってこない



大学では、授業の仕組みや学習スタイルが高校とは異なり、自分で時間割を組み立て、興味がある分野の勉強を深めていきます。そして授業以外の時間には、クラブ・サークル活動、アルバイトなど活動範囲が広がります。

今月号の誌上教室では充実した大学生活を送る上で、最近の関大生はどのように勉強しているのか、また効率的に勉強やスケジュール管理などをするためのおすすめアプリを尋ねました。

「イマドキの勉強法」(関西大学通信) アンケート期間：2021年12月20日～2022年1月16日 対象者：学生 回答者：201人

おすすめアプリ 勉強やレポート作成

WordやExcel、PowerPointを使って課題に取り組み、DropboxやGoogleドライブなどで資料整理しているという回答が多く寄せられました。特にWordは文字数カウント、スペルチェックなど用途に合わせて使いこなしているようです。



Schooly 履修している授業を登録している。出欠管理や課題の登録もできるので、大学の授業を受けるにあたって欠かせない。(商学部2年次生)



DeepL翻訳 高精度で翻訳をしてくれるので英語の論文などを読むときに非常に便利。WordやPowerPointもファイルごと翻訳してくれる。(理工学研究科M2年次生)



Photomath 自分で数式を打ち込む、または数式画像をスキャンすることで、その数式計算をしてくれる。簡単なものであれば微積分でも解を出してくれるので、検算に役立つ。(システム理工学部4年次生)



読書メーター 読書の記録をつけるときや、本を探すときに使う。本を検索すると、読書済みの人たちの感想を見ることができる。読書量がグラフ化されるので分かりやすい。(法学部2年次生)



Studyplus 日々の学習管理に



Quizlet 語学とボキャブラリーを学ぶ



CamScanner 授業で使ったプリントをPDF化



XMind



Duolingo



NHK ニュース・防災

デジタルではないけれど おすすめツール

関大のCareer Support Book

非常に使いやすく、スケジュール管理やメモ帳など重宝している。扱いやすいサイズ、カバーが良い感じで傷みにくく、落ち着いた色味に関大マークが入っているというのも好印象。(法学部4年次生)

手帳

アプリと違って、一目で1カ月分の詳細な予定を把握できる。書き直しも楽で、何日にもわたる予定を入れやすい。(文学部2年次生)

付箋

付箋を見えるところに貼り、終わったタスクを外していく。(商学研究科M2年次生)

レポート専用のノート

レポートを書く前に、書きたい内容をノートに整理することでレポートが書きやすくなる。ノートのページをレポートのメモで埋めていくことで、大学生活の学びを総合的に可視化することができる。(文学部4年次生)

PROFESSOR'S COMMENTS

教育推進部 山田剛史教授

普段どのように勉強しているのでしょうか。ICTの発達に、コロナ禍での遠隔授業も加わり、勉強法にも色んな工夫がみられます。調査結果をみると、オンデマンド授業では、9割

以上の学生が視聴方法を工夫しています。一時停止したり、繰り返し視聴したりすることで学習効果は高まります。また、8割以上の学生がメモを取りながら勉強しています。聞いているだけでは記憶に定着しません。話を聞きながら、大切なことや疑問を持ったことなどを書き留めることで学習効果は高まります。

もう1つ大事なのがスケジュールやタスクの管理です。現

代は、リアルとデジタルが高度に融合した時代です。イマドキの学生はとても忙しく、色んなタスクを抱えています。これらをうまく管理できないと、生活が大きく乱れたり、タスク漬けで身動きが取れなくなったりします。タスクを可視化することで、有意義な学生生活につながります。アナログ・デジタルどちらでも、自分が使いやすいツールを見つけて、実践してみてください。

次回のテーマは…「大学昇格 100 年特集」

今年は1922(大正11)年の大学昇格、千里山キャンパスの開設、学是「学の実化」の提唱、「学歌」の制定などから100年のメモリアルイヤーです。6月号では、関大の歴史や記念事業を紹介するとともに、100年前の文化や社会、また未来に思いをはせる関大生を紹介します。

サービス業／データサイエンティスト

ボストン コンサルティング グループ (BCG)

伊藤 瑛志さん

大阪府 摂陵高等学校 (現早稲田摂陵高等学校) 出身
2013年大学院理工学研究科修了

データを基に解決法を予測し
分析によって実証していく

国際的なコンサルティングファームとして知られるボストン コンサルティング グループで、データサイエンティストとして勤務する伊藤 瑛志さん。データサイエンティストは企業が所有するデータを解析し、業務の効率化、新たな戦略やビジネスの提案から実行、実際に成果が出るまでをサポートします。

入社以来、エネルギー系企業向けのパーソナライゼーションの機械学習モデル、物流企業の配送ルート最適化モデル、小売企業の需要予測モデルの開発など、さまざまな業界の案件に携わってきました。成果を出すだけでなく、スピーディーかつ正確に結果を出すことが求められます。「自分の持つ強みを生かして、データ解析によりビジネスインパクトを生み出すソリューションを提供できることが魅力です」と伊藤さん。

大型案件は、3カ月から1年半という長期間で業務を行うため、クライアントとの信頼関係が大切だと言います。また、戦略コンサルタントとチームを組んで動くため、チームワークも必要です。そのため、データの分析結果を伝えるときには、「自分の言葉が相手にどのように受け止められるのか」を考え、コミュニケーションするよう心掛けているとか。その上でやりがいを感じるのは、大きな成果が得られること。「クライアント企業や業界など専門分野について勉強するのは大変ですが、今後の目標は、国内だけでなく海外のクライアントの案件を担当し視野を広げることです」と言います。

大学ではシステム理工学部数学科に進学し、統計学や確率論を学びました。数学の知識をさらに深め、自分の強みを生かすために大学院に進学。その後、データサイエンティストという職業に出合います。「卒業までに、自分の夢や将来像、就きたい仕事を決める必要はないと思います。社会に出てから、自分に合った仕事が見つかることもあります。職種にとらわれず、自分の強みを生かせる仕事にチャレンジしてほしい」と語りました。

ある1日の
スケジュール

9:00 自社チームでのミーティング
10:00 クライアントチームとのミーティング
11:00 分析・コーディング作業
12:00 昼食
13:00 クライアント(現場)とのミーティング
14:00 分析・コーディング作業
17:00 分析のためのリサーチ
19:00 終了

※リモート業務での1日です。ミーティングはいつでもオンラインで行っています。



必須アイテムは、パソコン、スマートフォン、ノートにペン。

Data Scientist



文学部 総合人文学科

「日本史・文化遺産学専修ゼミ4」

米田 文孝 教授

遺跡・遺物は、営みや文化を伝える祖先からの手紙 メッセージを読み解き、つなぎ、考察する

起承転結を意識し、矛盾のない理論展開を身に付ける。

米田文孝教授の「日本史・文化遺産学専修ゼミ4」では、考古学における史資料調査の方法や基本的な論理・方法論など、具体的な技術を実践的に学びます。

受講生は、「土器の形の変化」や「古代人の思想」など、研究対象・地域・時代などの制限を設けず、自由にテーマを選びます。まず、テーマに関連するこれまでの調査・研究内容をまとめた論文を読みます。この先行研究から、テーマについて現状で明確な点を確認することで、新たな疑問を見つけテーマをより具体化できると言います。また、型式学や層位論、史資料収集や整理の方法などの基礎を学び、各自で必要な資料や文献を集め研究を行います。ゼミでは毎週1人が研究内容を発表し、発表後は他のゼミ生からのコメントを参考にして、矛盾点や疑問点を修正しながら卒業論文につなげていきます。「何かを立証する時は、客観的な検証が必要です」と米田教授。

「史料を丹念に読み、読み取った事実や意見を総合的に判断し、結論に至ることが大切です。考古学の成果は現状の仮説に過ぎず、取り扱った遺物・遺構は本来の一端かもしれません。支持する人が多いという一面だけで判断するのではなく、あらゆる可能性を考え、自由に意見を主張してください。ゼミでは意見を押し付けたり、否定したりすることはありません」と米田教授は語ります。ただ主張するのではなく、起承転結を意識し、矛盾なく結論につながる文章の作成を目指します。

「考古学の専門職を目指す学生には、考古学研究室を通して、現場を経験できる機会も提供しています。主体的に学ぶ姿勢と好奇心があれば、ぜひ考古学にチャレンジしてください。また、考古学以外の道に進む学生にも、『エビデンス(証拠)』と『ファクト(事実)』、『自分の意見』とをきちんと組み立てて理論転換する力は、社会で役に立ちます。大多数の意見が正解ではなく、「本当にこれでいいのか」と自分に問いかけながら、自ら考え対応してほしい」と激励を贈りました。



松本祐香さん(3年次生)

堺市で育ち、身近にあった古墳に興味を持ちました。古墳の魅力は、歴史の壮大さを感じられるところです。私は百舌鳥・古市古墳群について調査をしています。複数の文献を読み、多様な意見や情報を多角的な視点で判断するのは難しいですが、ゼミはアットホームな雰囲気なので他のゼミ生との発表後の意見交換や相談などもしやすいです。将来は大学院でさらに学びを深め、専門職として古墳の研究に携わりたいです。



富田菜緒さん(3年次生)

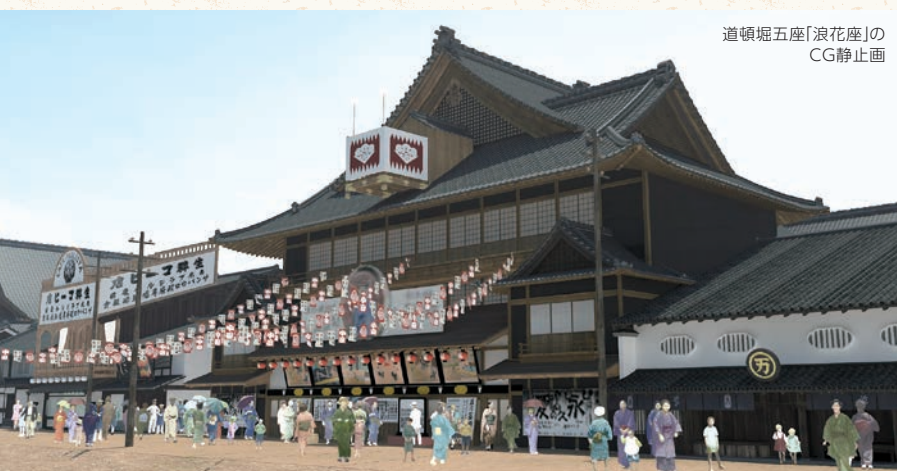
文字などの伝達方法がない時代につくられた、古墳などの大きな遺構や遺物を調べられるのが考古学の魅力です。私は「古代人の他界観・死生観」をテーマに、古墳から古代人の思想を研究し、文字がない時代の遺物・遺構から読み取れる事実を、客観的に判断しています。まだ解明されていない謎を解明していくことを面白いと感じ、好奇心を持って研究を進めていける人は楽しんで学べると 생각합니다。

※年次等は取材時

なるほど・ザ・関大！

100年前の道頓堀界限をCGで再現 ——連続テレビ小説やパナソニックのアプリに登場——

関西大学が大正時代までさかのぼって再現した大阪・道頓堀界限の街並みCGが、大阪の新たな魅力づくりに貢献しています。NHKの連続テレビ小説に登場したり、観光客を誘導するアプリに登場したり。今、話題のCGをのぞいてみました。



道頓堀五座「浪花座」の
CG静止画



道頓堀五座「中座」の
CG静止画

巨大な櫓や幟の「道頓堀五座」

このCGは関西大学の「大阪都市遺産研究センター」(なにわ大阪研究センターの前身)が制作したもので、1923(大正12)年に道頓堀の松竹座が完成する以前の街並みが復元され、川沿いに並んだ5つの芝居小屋の通りを人々がそぞろ歩く風景が描き込まれています。

17世紀前半から芝居小屋が立ち並ぶようになった道頓堀五座。興行権を認められた印として、小屋の正面に高い櫓や大きな幟を立て、最盛期には12座が軒を連ねました。「小屋」というよりは巨大な劇場がその壮観を競い合う格好で、周囲には寄り添うように多くの芝居茶屋が並び、大阪一の歓楽街に成長しました。

「おちゃん」の特番にも

このような風景を本格的に再現したCGは他になく、多くのメディアから取材を受けました。コロナ禍でも2020年度は13件、2021年度は11件の取材がありました。

この結果、多くのテレビ番組や新聞記事に登場。2020年の末にはNHKの連続テレビ小説「おちゃん」の特別番組でも紹介されました。道頓堀の芝居茶屋に女中奉公に出された貧しい少女が大女優に成長していくストーリーですが、当時の道頓堀の独特の雰囲気を伝えるCGは、番組を理解する上で不可欠でした。

「顔認証」「たこ焼き店」「大正モード」

2021年度にはパナソニックや道頓堀商店会による集客アプリの実証実験に登場しました。にぎわいを見せていた道頓堀もコロナ禍で世界からの観光客が急激に減りましたが、そこは大阪商人。ポスト・コロナを意識して、2025年の大阪・関西万博を見据えた新たなシステムを作ったのです。

パナソニックの顔認証技術を使い、「たこ家道頓堀くる本店」などの名店で飲食したり、松竹座や並木座で演劇を楽しむ狙いがあります。このシステム

には道頓堀に出掛ける前にウェブ上の「バーチャル商店街」をのぞいて界限を楽しむ趣向もあります。時間帯は「昼」と「夜」以外に「大正時代モード」も設定することができ、1世紀も前の雰囲気を楽しめます。

なにわ大阪研究センターのコンセプトの一つは、大阪の歴史、文化、芸能などに関する豊かなリソースを広く社会に発信し続けることです。CGはその一例に過ぎません。あなたも大学ウェブサイトからのぞいてみてください。



道頓堀の新しい魅力実験参加の様子▶



法学部 4年次生

嶋谷 鐘二郎さん

自分と向き合う時間が能力アップとチームづくりの鍵を握る

体育会陸上競技部に所属する嶋谷鐘二郎さんは、長距離パートのキャプテンを務めています。現在、3000m障害での日本選手権出場と、チームとして全日本大学駅伝出場を目指し、6月の予選会突破に向けて練習に励んでいます。

嶋谷さんは中学校の駅伝大会で感じた、走る楽しさが忘れられず、関大一高で陸上部に入部。顧問の勧めで始めた3000m障害でインターハイ出場を果たしました。その後、箱根駅伝を目指し、関東の大学への進学も考えましたが、関西大学の陸上競技部のコーチに声を掛けてもらったこともあり、関大への進学を決意します。

1年次から主要な大会に出場し、チームや環境づくりにも積極的に関わってきた嶋谷さん。競技成績だけにこだわらず、学生だけで部内の練習環境づくりをする中で、あらためて陸上と向き合い「走ることが好きだ」と認識できたとか。

今も忘れられないのが昨年全日本大学駅伝の予選会。10人のチームで各自の10000mの合計タイムを競い、3位とわずか20秒差で全日本大学駅伝への出場権を逃しました。その時の先輩たちの悔しそうな顔が忘れられず、その思いを引き継ぎ長距離パートのキャプテンに就任しました。

キャプテンとして一人で全員をまとめるのではなく、仲間に協力してもらいながら、個々のモチベーションや個性を伸ばせるグループ活動に取り組みました。長距離の15人の部員を3つのグループに分け、一人一人課題を決めて、その成果をSNSで報告し合います。達成できた時には褒め合い、目標をクリアしやすいシステムをつくります。その結果、13人が半年で自己ベストを更新。「走力はもちろん、チームの雰囲気やモチベーションもぐんとあがりました。グループ全員の目標達成のために、おのおのができることを考えるなど、自分と向き合う時間を持つことが良い結果につながったと思います」と語ります。

「関大陸上競技部には向上心の高いメンバーが集まっています。大学で飛躍したい経験者はもちろん初心者でも、始めやすく奥が深い競技だと思っています。興味のある方は一緒に頑張りましょう!」と締めくくりました。



第2回全国招待大学対校男女混合駅伝
3位入賞時

次回は、嶋谷さんからのご紹介で畑玲音さん(総合情報学部4年次生)が登場。お楽しみに!

Syojiro Shimatani

2022年度 学校法人関西大学 予算の概要

1 予算の概要

関西大学は2022年6月5日に「大学昇格100年」を迎えます。当時の総理事であった山岡順太郎による教育・研究活動の理念である「学の実化」の提唱、学歌の制定、千里山キャンパスの開設など本学の礎を築いてから100年のメモリアルイヤーとなることから、記念式典およびシンポジウムを開催するほか、公開講座「学の実化講座」の開催や経済人・起業家などの育成を目的とした「山岡塾」の創設など、多彩な記念事業を展開してまいります。

この度、2022年度予算が、2022年3月24日開催の理事会において承認されました。

2022年度は、創立150周年を見据えて策定した「Kandai Vision 150」について、その政策目標(10年)の前半5年間の振り返りを踏まえて策定した新たな中期行動計画を開始する年であり、計画達成に向けた取り組みを着実に推進します。

また、私立大学の自主性と多様性を踏まえつつ、大学改革を推進する上での指針となる日本私立大学連盟の「私立大学ガバナンス・コード【第1版】」の基本原則と遵守原則に継続して準拠し、法人全体のガバナンスの向上・改善を行います。

2022年度の事業計画は、「2 事業計画の概要」のとおりです。財政基盤を強化し、これらの諸事業を推進するため、新規事業は戦略的に予算を配分し、既存事業についてはゼロベースの視点から費用対効果を検証して、限られた財源の有効活用を徹底することとし、「4 収支予算の概要」のとおり予算を編成しました。

2 事業計画の概要

2022年度における教育研究活動の事業計画の主なものは、次のとおりです。

(1) 教育研究活動関係

ア 全学的なDX(Digital Transformation)の推進

本学は2020年度に「関西大学DX推進構想」を策定し、文部科

学省大学改革推進等補助金「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン(Plus-DX)」に2件の取り組みが採択され、学内の環境整備を進めてきました。

2022年度は、学生の学びの向上を実現すべく、講義収録・配信システム「Panopto」やキャリア支援システムとの連携で機能強化された関大LMSの活用を促進します。また、キャンパス間や国・地域を越えてオンラインでつながることができるグローバルスマートクラスルーム(GSC)やオンライン授業支援アプリ、VR(仮想現実)による教育コンテンツを、共通教養科目「グローバル科目群」などの授業において活用していきます。



【関西大学DX 推進構想】

イ 関西大学科目群の充実と科目支援体制の整備

2022年度から、全学生に意識的に取り組んでほしいトピックスをテーマとした科目を設置するため、共通教養科目「関西大学科目群」に「戦略トピックス」区分を新設します。今期のテーマは、SDGs、カーボンニュートラル、データサイエンス、アントレプレナーシップとしており、このうちデータサイエンスに関する4科目は、文部科学省が定める「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」への申請(2022年度リテラシーレベル・2023年度応用基礎レベル)を予定しています。

また、2022年度の授業実施において、多数の履修者に対して、双方向性の担保と適切なフィードバックによる質の高い授業を実

施するための支援体制について検討し、アカデミックアドバイザーの配置などを計画します。

ウ SDGs推進に向けた取り組み

2021年度に制定した、本学のSDGsの取り組みに賛同する組織との枠組みであるSDGsパートナー制度を基軸に、パートナー企業・団体と産学官の多種多様な取り組みをさらに加速させます。

これまで、パートナー企業・団体から派遣された講師による共通教養科目「SDGsの実践」の授業への登壇や、SDGsWeeksなどでのワークショップの開催、講演などが行われており、着実に成果につながりつつあります。今後は、連携協定校でありSDGsパートナーでもある法政大学と協力しながら、SDGsWeeksや学生がSDGsに関連する各種課題の解決策を提案するアクションプランコンテストのさらなる展開・充実を進めます。

エ アントレプレナーシップ醸成プログラムの新展開

学生の起業を支援し、アントレプレナーシップ(起業家精神)を醸成するため、イノベーション創生センターでは、イノベーターズトークや企業見学会、ビジネスアイデアコンテスト「SFinX」を継続・発展させます。さらに、アントレプレナーシップをテーマとした共通教養科目を2022年度に開講することから、起業に関心を持った学生の受け皿として、アウトプット機会の提供、メンタリングなどを実施します。

また、梅田キャンパスでは、アントレプレナーシップ醸成プログラム「HACK ACADEMY」参加者から選抜された学生に対して専門家による人的支援、起業資金などの経済的支援を行う「HACK ACADEMYインキュベーション・プログラム」を継続して実施します。

オ システム理工学部におけるデータサイエンティスト育成プログラムの実施

データサイエンス分野で活躍しうるAI・IoT人材を育成すべく、産業界・大学・高等学校が連携した機動的な取り組みを推進しています。



【システム理工学部における教育方針】

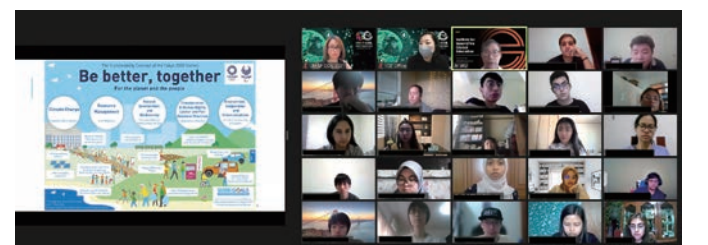
2022年度は、機械工学科において機械工学データサイエンス教育プログラムを始動させます。学科横断的で時代のトレンドを常に取り入れられる柔軟なカリキュラムの構築を目指し、機械工学の理論や専門知識の修得だけでなく、実際の機械や物理現象を計測して得たデータの処理・分析による実践的な教育プログラムにより、意味のある「情報」として抽出する能力を養います。

カ 2018年度採択文部科学省 大学の世界展開力強化事業「グローバル・キャリアマインドを培うCOIL Plusプログラム」の推進

自らの将来の可能性を国境や言語、文化の壁を乗り越えて考える「グローバル・キャリアマインド」を醸成するため、COIL方式により、ICTツールを活用し、海外の学生とプロジェクト型学習を行うプログラムを推進しています。

5カ年計画の最終年度となる2022年度は、COIL型教育について、教員のマッチングサイトや効果検証を行う施設「アセスメントルーム」などを活用することでその普及を進めつつ、COIL型教育を活用して高校生に大学の初級レベルの授業を提供するAdvanced Placement(AP)型高大連携プログラムを開始します。

交流推進事業である「COIL Plusプログラム」では、「COIL方式を用いた国内での学習と海外現地での研修・留学」という一連の活動を継続しつつ、大学の世界展開力強化事業の採択大学などと連携し、夏休みおよび春休みにMultilateral COIL Program(日米およびその他の国地域の大学との連携によるCOIL型教育プログラム)を実施します。



【COIL型教育の授業風景】

キ キャリア形成および就職支援事業

入学時から卒業するまでの一連の戦略的就職支援策として、低年次からのキャリア教育をベースとしながら、「関西大学DX推進構想」による「関大版ハタチのトビラ」の実施、並びに関大LMSとキャリア支援システムを連携させたポートフォリオ機能を構築します。一方、重層的な企業・官庁訪問や各種交流事業を展開し、企業などから必要な最新情報を適宜入手します。外部環境分析とともに多岐にわたる個人毎のデータを蓄積・活用することで学部生・大学院生の進路相談を最適化し、自らの職業選択に自信を持った人材を育成します。また、毎年累加されていく卒業生のポートフォリオデータを職業選択傾向の分析に寄与させます。

さらに、近畿圏はもとより首都圏における戦略的就職支援策として、東京センターを有効活用し、関東方面の内定実績の向上を図ります。これらの各戦略に基づいた取り組みにより、進路決定における学生満足度を高め、ひいては大学としてのブランド力を向上させます。

また、エクステンション・リードセンターでは、DXの推進に必要なとなる「最新のデジタル技術やビッグデータなどを活用できる人材」をより多く育成するため、全学生が受講できる実践的なスキルや知識を体得できるデジタル関連講座を8講座新設します。

(2) 教育研究施設設備の整備充実関係

2カ年計画の2年目となる総合図書館のリニューアル工事は、空調設備の更新や、屋上の防水対策を実施するほか、書庫の狭隘化解消へ向けて集密書架を設置します。

また、第2学舎1号館前広場整備工事(大学昇格100年記念事業)、学内エレベータ防災機能強化およびバリアフリー階段昇降機の整備などを実施し、施設設備の充実を図ります。このほか、関西大学第一高等学校・中学校校舎の建替工事(5カ年計画)を開始します。

3 収支予算書

予算書については、私立学校振興助成法による学校法人会計基準に定められた『資金収支予算書』と『事業活動収支予算書』の2種類を作成することになっています。

『**資金収支予算書**』は、当該年度における学校法人全体の諸活動の計画を、予算編成を通じて計数化することにより、収入と支出を科目別に明らかにし、かつ、支払資金の収入と支出のてん末を明らかにするものです。

『**事業活動収支予算書**』は、当該年度における学校法人全体の諸活動の計画を、事業活動収支計算の基準に基づいて計数として表示したものです。学校法人の諸活動に伴う収支を経常的な収支と臨時的な収支に区分し、それぞれの収支の均衡状況とその内容を明らかにすることによって、学校法人の経営状況が健全に維持されているかどうかを示すものです。

『**貸借対照表**』は、学校法人の一定時点における資産、負債、純資産をもって財政状態を示すものです。決算時に作成することになっていますが、本学では予算時にも年度末の財政状態をより分かりやすくするために、2021年度補正後予算および2022年度予算を踏まえ、『予想貸借対照表』を作成しています。

4 収支予算の概要

(1)資金収支予算について

2022年度資金収支予算は、12ページに掲載の『資金収支予

算書(総括)』のとおりです。

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、前受金収入なども含め、528億2,300万円となりました。

資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出も含め、526億6,300万円となりました。この結果、差し引き1億6,000万円を前年度繰越支払資金に加え、翌年度繰越支払資金は141億5,400万円となりました。

(2)事業活動収支予算について

2022年度事業活動収支予算は、12ページに掲載の『事業活動収支予算書(総括)』のとおりです。

経常的な収支のうち、教育および研究活動の収支状況を表す教育活動収支では、学生生徒等納付金、手数料、経常費等補助金などの教育活動収入から、人件費や教育研究経費などの教育活動支出を差し引いた教育活動収支差額は7億6,300万円の収入超過となり、対前年度比較で2億300万円の増となりました。また、主に財務活動の収支状況を表す教育活動外収支差額は3億8,700万円の収入超過となり、この結果、経常収支差額は11億5,000万円の収入超過、対前年度比較で1億8,200万円の増となりました。これに施設設備に対する寄付金や補助金、資産の処分などに係る臨時的な収支を表す特別収支差額9,700万円の収入超過を加え、予備費を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は6億4,700万円の収入超過となり、対前年度比較で1億7,500万円の増となりました。一方、基本金組入額は、施設設備あるいは将来の施設取得に係る積立金や基金などに充当するもので、15億2,400万円となり、対前年度比較で18億9,200万円の減となりました。

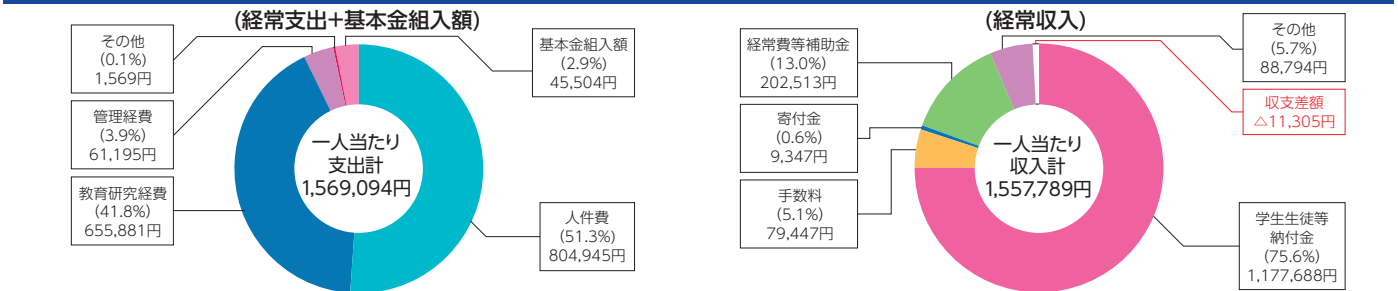
2022年度予算における事業活動収支の均衡状況を表す当年度収支差額は、基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を差し引いた8億7,700万円の支出超過となり、対前年度比較で20億6,700万円の増となりました。この結果、当年度収支差額に前年度繰越収支差額を加えた翌年度繰越収支差額は、263億700万円の支出超過となりました。

また、この累積収支差額の外に、建物などを取得する際の借入金の未返済額にあたる基本金未組入額が31億900万円ありますので、実質上の繰越収支差額はこれを合わせた294億1,600万円の支出超過となります。

なお、2022年度の予算書・事業計画書をはじめ、関西大学の財務情報を「関西大学ウェブサイト」に掲載しておりますので、ご覧ください。

www.kansai-u.ac.jp/zaimu/

2022年度 事業活動収支予算における「学生生徒等一人当たりの経常的な支出とこれを賄う収入」



(注) 1 事業活動収支予算における経常的な支出(教育活動支出、教育活動外支出、基本金組入額)及び収入(教育活動収入、教育活動外収入)の予算額を、科目ごとにそれぞれ予算学生数33,112人(大学院・学部・留学生別科・高校・中学校・小学校・幼稚園の学費納入者合計)で除して、学生生徒等一人当たりの平均値を示したものである。
2 「基本金組入額」とは、校地、校舎、機器備品、図書などの取得、あるいは、そのための借入金の返済、又は将来取得のための積立金などの主として資本的支出に充てる額である。

資金収支予算書(総括) 2022年4月1日から2023年3月31日まで							
支出の部				収入の部			
科 目	2022年度予算	2021年度予算	増 減	科 目	2022年度予算	2021年度予算	増 減
1 人件費支出	26,585,178	26,363,531	221,647	1 学生生徒等納付金収入	39,015,589	38,697,238	318,351
2 教育研究経費支出	16,365,672	16,821,941	△ 456,269	2 手数料収入	2,633,975	2,726,374	△ 92,399
3 管理経費支出	1,817,057	1,827,726	△ 10,669	3 寄付金収入	320,000	290,000	30,000
4 借入金等利息支出	6,883	11,421	△ 4,538	4 補助金収入	6,691,403	6,958,587	△ 267,184
5 借入金等返済支出	1,003,770	1,245,200	△ 241,430	5 資産売却収入	500	1,068	△ 568
6 施設関係支出	1,729,870	2,136,105	△ 406,235	6 付随事業・収益事業収入	1,065,200	1,272,604	△ 207,404
7 設備関係支出	2,142,386	1,991,852	150,534	7 受取利息・配当金収入	393,578	418,878	△ 25,300
8 設備運用支出	2,249,237	2,245,376	3,861	8 雑収入	1,472,915	1,292,501	180,414
9 その他の支出	2,467,043	2,464,923	2,120	9 借入金等収入	300,000	0	300,000
10 予備費	600,000	600,000	0	10 前受金収入	6,940,528	6,873,073	67,455
11 資金支出調整勘定(小計)	△ 2,304,443	△ 2,053,233	△ 251,210	11 その他の収入	1,924,527	2,690,056	△ 765,529
12 翌年度繰越支払資金	(52,662,653)	53,654,842	△ 992,189)	12 資金収入調整勘定(小計)	△ 7,935,639	△ 8,183,558	247,919
	14,153,873	13,993,950	159,923	13 前年度繰越支払資金	(52,822,576)	53,036,821	△ 214,245)
					13,993,950	14,611,971	△ 618,021
支出の部合計	66,816,526	67,648,792	△ 832,266	収入の部合計	66,816,526	67,648,792	△ 832,266

(注)「2021年度予算」は第1次補正後予算を示す。

事業活動収支予算書(総括) 2022年4月1日から2023年3月31日まで							
事業活動収入の部				特別収支			
科 目	2022年度予算	2021年度予算	増 減	事業活動収入の部	2022年度予算	2021年度予算	増 減
1 学生生徒等納付金	39,015,589	38,697,238	318,351	1 資産売却差額	500	1,068	△ 568
2 手数料	2,633,975	2,726,374	△ 92,399	2 その他の特別収入	112,138	111,000	1,138
3 寄付金	330,000	300,000	30,000	特別収入計	112,638	112,068	570
4 経常費等補助金	6,670,265	6,938,587	△ 268,322				
5 付随事業収入	1,065,200	1,272,604	△ 207,404				
6 雑収入	1,472,915	1,292,501	180,414				
教育活動収入計	51,187,944	51,227,304	△ 39,360				
事業活動支出の部	2022年度予算	2021年度予算	増 減	事業活動支出の部	2022年度予算	2021年度予算	増 減
1 人件費	26,677,481	26,217,504	459,977	1 資産処分差額	15,449	8,012	7,437
2 教育研究経費	21,715,037	22,401,167	△ 686,130	2 その他の特別支出	0	0	0
3 管理経費	2,032,180	2,048,228	△ 16,048	特別支出計	15,449	8,012	7,437
4 徴収不能額等	0	0	0	特別収支差額	97,189	104,056	△ 6,867
教育活動支出計	50,424,698	50,666,899	△ 242,201				
教育活動収支差額	763,246	560,405	202,841				
教育活動外収支	2022年度予算	2021年度予算	増 減	予備費	600,000	600,000	0
1 受取利息・配当金	393,578	418,878	△ 25,300	基本金組入前当年度収支差額	647,130	471,918	175,212
2 その他の教育活動外収入	0	0	0	基本金組入額合計	△ 1,524,258	△ 3,416,106	1,891,848
教育活動外収入計	393,578	418,878	△ 25,300	当年度収支差額	△ 877,128	△ 2,944,188	2,067,060
科 目	2022年度予算	2021年度予算	増 減	前年度繰越収支差額	△ 25,430,358	△ 22,486,170	△ 2,944,188
1 借入金等利息	6,883	11,421	△ 4,538	翌年度繰越収支差額	△ 26,307,486	△ 25,430,358	△ 877,128
2 その他の教育活動外支出	0	0	0				
教育活動外支出計	6,883	11,421	△ 4,538				
教育活動外収支差額	386,695	407,457	△ 20,762				
経常収支差額	1,149,941	967,862	182,079				

(参考)			
事業活動収入計	51,694,160	51,758,250	△ 64,090
事業活動支出計	51,047,030	51,286,332	△ 239,302

(注)「2021年度予算」は第1次補正後予算を示す。

予想貸借対照表 2023年3月31日							
資産の部				純資産の部			
科 目	2022年度末	2021年度末	増 減	科 目	2022年度末	2021年度末	増 減
固定資産	211,361,278	211,540,628	△ 179,350	基本金	229,925,856	228,401,598	1,524,258
有形固定資産	105,615,146	107,172,814	△ 1,557,668	第1号基本金	206,434,986	204,912,600	1,522,386
特定資産	104,055,076	102,528,384	1,526,692	第3号基本金	20,077,870	20,075,998	1,872
その他の固定資産	1,691,056	1,839,430	△ 148,374	第4号基本金	3,413,000	3,413,000	0
流動資産	15,888,686	15,550,364	338,322	繰越収支差額	△ 26,307,486	△ 25,430,358	△ 877,128
資産の部 合計	227,249,964	227,090,992	158,972	翌年度繰越収支差額	△ 26,307,486	△ 25,430,358	△ 877,128
負債の部				純資産の部 合計	203,618,370	202,971,240	647,130
固定負債	12,964,771	13,347,677	△ 382,906	負債及び純資産の部 合計	227,249,964	227,090,992	158,972
流動負債	10,666,823	10,772,075	△ 105,252				
負債の部 合計	23,631,594	24,119,752	△ 488,158				

法学部／法学研究科

バナナをめぐる解釈

「遠足には300円分のお菓子を持参可」というルールがあるとき、「バナナ」を持って行くことはできるでしょうか。ゼミで初めの頃に議論してもらうことがあります。大事なのは、結論ではなく理由付け。言葉の意味(文理解釈)?ルールの目的(目的論的解釈)?別のルールもあるかも(遠足なら「お弁当」があるはず)?いずれも法律の解釈として、重要な視点です。コロナ禍でも想像は自由。身近なルールに想像をめぐらせれば、多角的視点を要する法学・政治学の力を養えるかもしれません。

(教学主任 白須真理子准教授)

政策創造学部／ガバナンス研究科

基本が大切

本学部の1年次生向けの授業には、「政治学」、「経済学」、「法学」といったお堅い学問がずらっと並んでいます。「地域活性化」や「まちづくり」などの学部キーワードから、すぐにでもフィールドに飛び出すつもりだった新入生は、面喰らうかもしれません。

けれども、ここでお堅い学問の基本をきちんと頭に叩き込んでおくことが、上位年次でどこかの地域の活性化政策を考えるとときに、筋トレのように効いてきます。スポーツと同様、学問も基本が大切です。

(初見健太郎准教授)

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

荒川+ギンズをめぐる国際会議

関西大学東西学術研究所身体論研究班が主催し、3月11～15日京都芸術大学を会場に、「荒川+ギンズをめぐる国際会議」を開催しました(オンラインと対面)。この会議は、現代美術家荒川修作(1936～2010)と詩人マドリン・ギンズ(1941～2014)の芸術活動をテーマにしたものです。世界各国から353人の参加登録がありました。講演、ワークショップ、作品展示を通じて、2人の芸術、建築、哲学から、私たちがどのような未来を創造することができるのかを考察した濃密な5日間でした。

(身体論研究班主幹 三村尚彦教授)

外国語学部／外国語教育学研究科

地下鉄のザジ

花の都パリ。地下鉄に乗るのを夢みてパリにきた少女ザジ。でもパリの地下鉄はストライキの真っ最中。夢みたものの現実を前にうまいことがありません。初めてのフランス留学、私は言葉の壁もあり、現地の友達ができず焦っていました。「こんなはずじゃない!」とはいえ、地下鉄で隣に座った人と急に友達になれるわけでもないですね。こうした経験は留学だけでなく、大学生活や社会に出てからもあります。嗅いた後は、発想の転換を。どうやってフランス人の友達を作ったかはまた今度。

(学部学生相談主事 田島義士准教授)

経済学部／経済学研究科

社会的距離と物理的距離

コロナ禍で「物理的」距離が遠い人たちとの「社会的」距離が縮まっています。オンライン化が社会に浸透したことで、物理的距離が離れた人々と気軽にオンライン上で話すことが可能になりました。大学卒業後に各地に散らばった友人たち、地方に住む家族、他大学に所属する研究仲間、これまで年に何度しかしか直接会わなかった人たちと高い頻度で話すようになっていきます。近い未来、直接会うことが可能になったとき、オンライン上での交流は継続され、さらなる「社会的」な距離が縮まります。

(学生主任 岸慶一准教授)

人間健康学部／人間健康研究科

コロナ禍での社会福祉

新型コロナウイルス感染症の長引く蔓延により、所得格差、福祉や医療資源へのアクセス格差、男女格差、デジタル・ディバイドなど、日本社会の脆弱性が浮き彫りになったと言われていきます。最低生活の保障、誰もとりこぼされない共生社会のためには、雇用施策や社会保障制度の構造的な改革と併せて、一人一人に合わせた丁寧な対応がより一層求められます。本学部で社会福祉を学ぶ立場からどのようなことができるか、時代に応じて柔軟に考え行動する力を身に付けてほしいと願っています。

(植田紀美子教授)

各学部・研究科・併設校のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

KUBIC2022の応募受付開始!

KUBIC(関西大学ビジネスプラン・コンペティション)では、5月9日(月)～6月7日(火)までビジネスプランの応募を受け付けます。

応募に当たっては、協賛団体が提示したテーマについてのビジネスプランを募るテーマ部門と自由な発想で考えられた独自のビジネスプランを募る自由応募部門があります。皆さんのアイデアと学んだ知識とを掛け合わせて実現する機会です。詳細はKUBICのウェブサイトをご確認ください。皆さんのご応募をお待ちしています。

(木村麻子教授)

総合情報学部／総合情報学研究科

新入生歓迎行事の開催

これまでの新入生歓迎行事は室内イベントを中心にやってきており、また昨年はコロナ禍により中止の憂き目にあいました。

しかし、2022年度は、まったく新しい行事として生まれ変わりました。広大な高槻キャンパスの立地を生かし、新入生が歩き回るスタンプラリーを実施しました。本学部の施設に早く慣れてもらい愛着を持ってもらう狙いがあります。さらに在学生による学部紹介動画も作成し、オンデマンドで配信しました。

(学生主任 谷本奈穂教授)

社会学部／社会学研究科

第3学舎コモンズ、使えます!

新学期から1カ月がたち、そろそろ基礎研究・演習や、ゼミ、実習などで活動が本格化してきた頃ではないでしょうか。第3学舎A205教室は、グループワークなどの学習活動で自由に利用できるスペースで、「第3学舎コモンズ」といいます。ぜひ積極的にご活用ください。



(副学部長 守如子教授)

社会安全学部／社会安全研究科

安全ミュージアムに行ってみよう

高槻ミュージアムキャンパスには、防災グッズや災害絵本・漫画、踏切のシステムなど、さまざまな災害対策を知る・見ることができる「安全ミュージアム」があります。最近では、簡易の地震発生装置やプレートテクトニクスの模型も置きました。興味がある方は一度お立ち寄りください。

(河野和宏准教授)



心理学研究科

学部生が心理臨床センターを見学

～百聞は一見に如かず～ 心理面接や遊戯療法など普段は教科書で勉強している社会学部の学部生たちが心理臨床センター・千里山カウンセリングルームにある面接室やプレイルームなどを4月に見学。学部生たちは公認心理師を目指して「心理実習」を履修している。同センターは心理学研究科の施設で、学部生たちは立ち入ることができない。業務に支障がないよう工夫して行われたこの見学会について、同センターは心理臨床の実際のイメージをもってほしいと今後も受け入れていく方針である。

(副研究科長 池見陽教授)

関西大学北陽中学校

3Dプリンタ授業活用

設計分野でラジオ設計につながる2DCADの習得は、毎年行っていることですが、本年度は、応用体験編ということで3DCADを使用し、筆箱の中にある「MY消しゴムケースの設計」を試みました。消しゴムの寸法測定から始まり、ケースの内寸を0.5mm大きく設計、肉厚を1mmで仕上げるように条件を出しましたが、80%以上の生徒が完成することができました。

今後、完成度を上げるために調整をし、設計品目を広げていき、理系に興味関心を持つ生徒が増えるようになればと考えています。

(教頭 川崎安章教授)



システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

自ら会得する努力を

まだまだコロナ禍から抜け出せる気配もなく、約2年にわたり、さまざまな行事が制限され続けています。新入生に限らず、2年次以上の学生の皆さんもこれまでの大学生活のほとんどが自身の思い描いていた理想とは異なる環境で過ごしていると感じている人が多いのではないのでしょうか。講義等においても、対面形式だけでなく、関大LMS等のオンライン・オンデマンド教材を併用した内容が増えている今、大学生活を送る皆さんはこのような状況に対応すべくさまざまなツールを利用して、多種多様な情報を得ることができるチャンス

にも思えます。

例えば、理工系での実験・実習科目において、コロナ禍以前には全て対面実験としていた内容の一部をウェブ実験の形式で実施しているものもあります。本来の対面形式のように、実際に自身で手を動かして実験することも重要ですが、ルーティンワークとなるような内容についてはウェブ実験とし、得られたデータからどのような考察ができるかに注力してもらいたいとの意図でウェブ実験形式を採用しています。また、講義科目においても、通常の対面講義に加えて、関大LMSによる教材の配信も行

われているものもあります。対面講義の内容を自身で復習する際に活用できるため、コロナ禍以前に比べて受講者の皆さんの理解度もかなり良好になっていると感じています。

もちろん、学業だけに限らず、就職活動などもオンラインを活用したものが定着しつつあります。物理的なアクティビティは制限されている昨今ですが、多くの情報を収集するツールはそろっている時代ですので、積極的に情報を得る努力を惜みず、大学生活を謳歌してください。

(化学生命工学部 森重大樹准教授)

Attention 大学からの重要なお知らせ

2022年度 春季人権 啓発行事

人権問題に関する講演会を下記の要領で開催します。昨年と同様、Zoomでの開催となります。当日視聴いただくZoomURL等の講演会詳細は講演の1週間前をめどにお知らせいたしますので、多くの学生・教職員の皆様をお待ちしております。なお開催方法については、新型コロナウイルス感染症の流行状況や本学が定めている事業活動レベルに応じて変更となる場合がありますので、その場合は改めてインフォメーションシステムでお知らせします。

5月12日(木) 第2時限
講演：東日本大震災から11年目の被災地で
テーマ：“いのち”を考える
講師：北村 敏泰氏
(ジャーナリスト、中外日報社客員論説委員)
時間：10:40～12:10

5月17日(火) 第5時限
講演：「人権の尊重と平和の基盤」
テーマ：～ドイツ国際平和村の活動を通して～
講師：中岡 麻記氏(Friedensdorf International
(ドイツ国際平和村))
時間：16:20～17:50

5月19日(木) 第3時限
講演：認知症になってもその人らしく
テーマ：パーソンセンタードケアの理論と実践
講師：山口 幸氏(社会福祉法人光朋会オリンピア常務
理事、大阪大学大学院人間科学研究科特任准教授)
時間：13:00～14:30

5月26日(木) 第3時限
講演：身体障がい者として生きて、今思うこと
講師：船津 昭子氏(特定非営利活動法人障害者自立生活支援センタードリーム・ロード理事)
時間：13:00～14:30

5月30日(月) 第3時限
講演：民法改正、少年法改正が学生にもたらす
テーマ：影響について
講師：玉野 まりこ氏(法律事務所つむぎ、弁護士)
時間：13:00～14:30

5月31日(火) 第2時限
講演：びえんを超えてご縁
テーマ：人間万事、不安がごはんー
講師：岸田 奈美氏(株式会社コルフ、作家)
時間：10:40～12:10

6月6日(月) 第5時限
講演：知っておかないといけない!
テーマ：女子のカラダのコト
講師：藤田 由布氏(レディース&ARTクリニック サン
タクルス ザウメダ副院長、婦人科医)
時間：16:20～17:50

※手話通訳、パソコン文字通訳を準備いたしますので、必要な場合は、開催日の1週間前をめどに学長課(MAIL:gakuchohisho@ml.kandai.jp)へご連絡ください。

関大トピックス

2022年度入学式を挙行

4月1日、関西大学入学式を千里山キャンパスで挙行し、全学部で6,919人の新生が新たな学生生活をスタートしました。また2日には大学院入学式を挙行し、811人の大学院生が誕生しました。

過去2年間の入学式は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮して式典中止(2020年度)、登壇学生と代表学生が出席してのライブ配信(2021年度)で行われてきましたが、今年度は感染防止対策を講じ、3年ぶりに新生が一堂に会しての式典となりました。

式辞で前田裕学長は「これからの4年間は、皆さんが未来を作るための4年間です。自分自身の夢の実現を目指して、関西大学でどのような知識を学び、どのような体験をするのかを、自分で計画し実行してください。私たちの未来は、お互いがお互いを尊重し、支え合う平和な未来でなければなりません。そのような未来を支えるためには、どのような自分でありたいのかを考え続け、必要な知識を身に付け、さまざまな体験をしていただきたいと思います」と大学生としての心構えを話しました。



活気に溢れるキャンパス—新入生オリエンテーション始まる



4月2日からは、学部案内や各種ガイダンスなどのオリエンテーションが始まりました。コロナ対策として、ビラを配るときは手袋着用、ブースでは人数を制限した上での勧誘活動となりましたが、全キャンパスにおいて、クラブ・サークル団体の学生が新生を歓迎すべくブースを設置しました。

また、千里山キャンパスの総合図書館前や悠久の庭では3年ぶりにステージパフォーマンスが行われるなど、明るく楽しい雰囲気の中、入部の勧誘に耳を傾ける新生が数多く見受けられました。

4月3日には、教育後援会協賛、校友会および生活協同組合協力のもと「新入生歓迎の集い」を100周年記念会館で開催しました。このイベントの趣旨は、今春から一人暮らしを始める学生を主な対象として、同じ学部や出身地の同級生と仲良くなれる機会を提供し、新入生相互の交流を図ることです。

今年は新型コロナウイルスの感染状況を考慮して、飲食は伴わない形式での懇親となりましたが、500人を超える参加者は、新しく出会った友達と交流を深めました。



大学職員に相談する新生

関大 四方山話 ◆「スーパー・コミュニケーション？」 総合情報学部教授 徳山 美津恵



「あれ、こんな所に新しいお店が出てたっけ?」こんな言葉とともに、新しく見つけたスーパーに吸い寄せられる私…と夫、気がついたら、山ほど買い込んで、「次はいつ行く?」と夫婦の会話も盛り上がっていた。スーパーに目のない私。料理好きだと言いたいところだが、研究者としての興味関心の方が大きい。海外に行っても必ずスーパーをチェックし、ローカルな食材や日本のカップ麺がどのように売られているのかを見て回っていた。日々の料理を担当する夫も彼なりの評

価軸を持っているようだ。

ネットショッピングが普及した今、何でもネットで取り寄せられるようになった。生鮮食品でさえ、ただ、いろいろな地域でスーパーやファーマーズマーケットに入るのだが、ローカル色豊かな楽しいお店はたくさんある。宮津にある地元の小さなスーパーも新鮮な地のお魚が安く売られているので、ドライブの際についつい寄ってしまう。これからも夫と二人で楽しいスーパーを開拓していきたい。

編集後記

今月号には普段の学習だけでなく、レポート作成や定期試験に役立つようなアプリが紹介されています。このようなテクノロジーを自分の勉強・研究にうまく取り込み、日々の生活で活用することで、新しい可能性を生み出すことができます。また「なるほど・ザ・関大!」では、なにわ大阪研究センターが作成した、大正時代の大阪・道頓堀の街並みを再現したCGが紹介されています。CGを見てからその場所に出かけてみると、いつもとは違う、歴史の息吹を感じながら散歩ができるかもしれませんね。(広報委員・外国語学部准教授 植木美千子)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2022年5月6日

発行:関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話:06-6368-1121(大代表)

関西大学は2022年に大学昇格100年を迎えます

今月の表紙



撮影者:文化会写真部(デジタルパート)
小島 穂高さん(システム理工学部 4 年次生)

テーマ:集い

デジタルパートに所属していますが、今回はフィルムカメラで撮影しました。この写真は私がいつもコーヒーを飲む時に腰掛けるベンチから撮影したもの。せわしなく過ぎる毎日に少し足を止め、ベンチで休んだり、カメラを構えてシャッターを切ったりする。私にとって至福のひとつです。

感染拡大予防策を講じた上で、取材や制作を行っています。